

平成28年10月14日(金)

小豆島町役場 瀬戸内国際芸術祭2016推進室

TEL: (0879)75-1800 / FAX: FAX(0879)75-1500

報道関係各位 プレスリリース

瀬戸内国際芸術祭2016 小豆島

《小豆島カタチラボ》graf | 展覧会・イベントのお知らせ

**小豆島の暮らし、自然、産業、モノなどに着目し、新しいカタチを提案する**

**《小豆島カタチラボ》の展覧会が秋会期よりスタート！**

**会期中には、島の結婚をテーマにした演劇上演や、**

**小豆島の秋の味覚を楽しむ食のイベントも開催！**

瀬戸内国際芸術祭2016で秋会期から《小豆島カタチラボ》を本格的に展開している大阪のクリエイティブユニットgraf。「調査・検証・解体・編集・再構築というデザイン思考のプロセスを辿りながら、小豆島の新しいカタチを見つけ出す」プロジェクト《小豆島カタチラボ》を2013年の芸術祭でスタートさせ、その後継続して島で活動を行っています。今年も馬木地区にある旧山吉醤油母屋を展示会場とし、grafのメンバーがそれぞれ島を巡り、制作した11作品を発表。会場には、島に生息する沢山の鳥から島の豊かさを見出す作品、醤油の原料として島にある素材を使用した新たな醬、小豆島の手延べ素麺の工程のひとつである「箸分け」にヒントを得て、提案した建具、小豆島の棚田での伝統行事に使われる松明「火手(ほて)」の構造から制作された家具、醤油を絞った際に出る醤油粕や、剪定された後のオリーブの枝葉などの廃棄されるものを自然に還元できる建材として提案した作品など、メンバー独自の視点が光る新しい小豆島のカタチが展示されています。

また、会期中には、かつては自宅で行われていた「島の結婚」をテーマに、劇団子供鉦人による演劇を上演。演劇には地域のみなさんも出演します。家での結婚は、神様・ご先祖様・家族・親戚・近所の人などが共に喜びを分かち合う重要な役割を担っていたことを、地域や世代を超えて楽しめる、ユーモア溢れる演劇として表現します。

さらに、食のイベントも充実。秋の味覚を味わう「山吉邸お弁当の会-秋-」の開催や、小豆島のオリーブの葉や果物などを使用したオリジナルブレンドティーを、カタチラボで制作された茶道具を用いて提供する「小豆島茶会」を旧山吉醤油母屋と、旧醤油会館裏の芸術祭作品《竹の茶室》(京都造形芸術大学城戸崎和佐ゼミ+graf)でお楽しみいただけます。

小豆島の歴史、文化、産業などから受け継ぎ、豊かな感性で新しく生まれ変わった作品の数々を、ぜひ取材いただけますようよろしくお願い申し上げます。 \*チラシと作家プロフィールは別紙参照ください

-----  
瀬戸内国際芸術祭2016 小豆島 | 秋会期

《小豆島カタチラボ》graf 作品展示/ワークショップやイベントの開催

■展示：10月8日～11月6日(秋会期) 場所：旧山吉醤油母屋

■イベント日程 \*各種イベントの予約は、grafのウェブサイトよりお申し込みいただけます。

10月29日(土) 小豆島茶会 ようこそようこそ 場所：《竹の茶室》、旧醤油会館裏庭

10月29日(土) 小豆島カタチラボ presents 劇団子供鉦人「島の結婚」 場所：旧山吉醤油母屋

10月30日(日) 小豆島カタチラボ presents 劇団子供鉦人「島の結婚」 場所：旧山吉醤油母屋

11月05日(土) 小豆島カタチラボ企画 小豆島茶会 場所：旧山吉醤油母屋

11月06日(日) 山吉邸お弁当の会 -秋- 場所：旧山吉醤油母屋 \*詳細は近日公開

-----  
**取材をご希望の方は、下記ページの「取材申込フォーム」にご記入の上、お申込みください。**

取材申込フォーム：<http://setouchi-artfest.jp/press-info/>

# 小豆島茶会



二〇一六年十月二十九日 土曜日

会場：醤油会館 竹の茶室

参加費：六百元／定員：各四名

オリーブ茶のお点前を小豆島の素材を使ったお茶菓子と共にお召し上がりいただきます。

午前の部：十時・十一時  
午後の部：十四時・十五時  
※各回三〇分程度を予定

ご予約：メールにて

「イベント名」「お名前」「人数」「希望時間」

「ご連絡先（電話番号・メールアドレス）」をお知らせください。

ご予約・お問い合わせ：mail:katachi\_lab@graf-d3.com

（担当・川西）

品切れ次第終了

同時開催

## 裏庭茶館

醤油会館の裏庭で1日限定の茶館を開催致します。小豆島産オリーブ茶やブレンドティーなど数種類のお茶と小豆島の食材を使ったお菓子をご用意しております。お庭で楽しむお茶の時間、どなたでも参加いただけます。

2016年10月29日（土）

11:00-16:00

会場：醤油会館 裏庭

企画・茶事＝川西万里（graf・ティーコーディネーター）  
大阪のクリエイティブユニット“graf”にて、食にまつわるイベントや企画を担当。中国茶をはじめ、様々なお茶について日々探究しながら、grafオリジナルブレンドティーの商品開発やお茶会、ケータリングなど行っている。



THE ISLAND LAB BY graf IN SHODOSHIMA SETOUCHU TOKURIENNALE 2016  
ILLUSTRATION: RIE MOTOHIZUMI / DESIGN: YOSHIOE KAMI



企画=graf (小豆島カタチラボ)

SHODOSHIMA ISLAND LAB. PRESENTS  
GEHY IDAN KODOMO HYOUJIN MARRIAGE IN ISLAND

小豆島カタチラボ presents 劇団子供巨人

# 島の結婚

2016年10月29日(土)&30日(日)

時間=受付16:00/開演16:30 定員=各回20名

前売り=一般2,000円/小中高 800円

当日=一般2,500円/作品鑑賞パスポート制2,300円/小中高800円

会場=カタチラボ(旧山吉醤油母屋、香川県小豆郡小豆島町馬木甲710番地)

出演=劇団子供巨人&馬木のみなさん and more

美しい島で にぎやかな結婚式  
昔、島の結婚式はおうちで開かれていました。  
提灯で出迎え、ご近所さんでお祝いして、  
家の座敷で披露宴・・・。  
劇団子供巨人と graf が  
そんな日本の原風景の一つでもある  
おうち結婚式をにぎやかに再現。  
小豆島、馬木の人々と作り上げる、  
お芝居仕立ての島の結婚物語。  
歌あり、笑いあり、ヤッシッシあり？

※中学生以下の方は保護者同伴でご参加ください。  
※未就学児のお客様は無料です。  
※前売券完売の場合は当日券の販売はございません。  
※約90分の上演を予定しております。  
※公演終了後、簡単な懇親会を開催します。ぜひご参加下さい。

ご予約

メールアドレス katachi\_lab@graf-d3.com まで

「日程」「お名前」「人数」「ご連絡先(電話番号・メールアドレス)」をご連絡ください。

劇団子供巨人

graf



http://grafd3.wixsite.com/katachi\_lab-bygraf

# 小豆島茶会

shodoshima  
tea party

小豆島カタチラボ企画“小豆島茶会”を開催いたします。  
カタチラボの展示作品のひとつである“小豆島茶会”。  
小豆島で感じる“おもてなし感”や“時間”をかたちにしたいと考え、  
架空の“小豆島茶会”というかたちで空間を設えています。  
その展示作品である小豆島の石やオリーブの木を使用した茶道具などを使い、  
特別に設えた“小豆島茶会”の空間の中で、  
オリーブ茶やオリーブブレンドティーをお楽しみいただきます。  
茶事はgrafのティーコーディネーターである川西万里が担当。  
おいしいお茶とお菓子をいただきながら楽しいお話しを交え、  
“小豆島茶会”ならではの時間をぜひご体験ください。

2016年11月5日(土)

時間 | 10:30-11:30 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00

定員 | 各回6名

参加費 | 600円(茶2種とお茶請け)

ご予約 | メールにて「イベント名」「お名前」「人数」「希望時間」

「ご連絡先(電話番号・メールアドレス)」をお知らせください。

ご予約・お問い合わせ | mail : katachi\_lab@graf-d3.com (担当・川西)

晩秋、早朝には霜が降り始め、  
小豆島の寒霞溪の紅葉が始まる頃。  
二十四節気ではこの頃は立冬(りっとう)を迎え、  
秋から冬へと季節が変わる頃となる。

茶事・川西万里 (graf・ティーコーディネーター)

大阪のクリエイティブユニット“graf”にて、食にまつわるイベントや企画を担当。

中国茶をはじめ、様々なお茶について日々探究しながら、grafオリジナルブレンドティーの商品開発や、お茶会、ケータリングなど行っている。

オリーブ茶とは

オリーブの葉を使った健康茶。オリーブ独特の香りと苦みがあり、その奥にやさしい甘みを感じられる。カタチラボでは、その味や効能を活かしながら、小豆島の果物やハーブと合わせたブレンドティーを考案し、プロダクトとして展示している。小豆島茶会ではそのブレンドティーも登場。



小豆島カタチラボの舞台である山吉邸のお庭にて、小豆島のおいしい食材や文化が詰まった恒例の“山吉邸お弁当の会”を開催します。小豆島の秋の味覚がたっぷり詰まったお弁当を味わいながら、醬の郷、ひいては小豆島の食の豊かさを、訪れる人や住まうみなさまとともに楽しむ会です。

2013年の瀬戸内国際芸術祭でも、春・夏・秋と開催し、今回は小豆島の食文化に欠かせない“発酵”をテーマにした新しいカタチをお弁当としてお届けします。みなさまのお越しをこころよりお待ちしております。

# 山吉邸 お弁当 の会 秋

2016年11月6日(日) 12時—15時

定員100名／参加費600円／予約不要 ※無くなり次第終了

場所：カタチラボ（旧山吉醤油母屋・香川県小豆郡小豆島町馬木甲710番地）





## graf

大阪を拠点に家具の製造・販売、デザイン、アートから食、イベントの企画運営まで、暮らしにまつわる様々な要素をものづくりから考え実践するクリエイティブユニット。

graf Webサイト : <http://www.graf-d3.com>

\*grafは同じく芸術祭の取組みで、《小豆島カタチラボ》のイベントを夏会期に、秋会期には作品展示を予定しています。

grafが関わるそのほかのプロジェクト



### 《Shodoshima Gelato Recipes Project by カタチラボ》 graf+FURYU MINORI GELATO (ミノリジェラート)

瀬戸内国際芸術祭2016で、grafとFURYUのコラボレーションにより完成した大人気ジェラート店。grafは、旧米蔵をリノベーションし、内装やロゴ・メニューのデザインなどを手がけました。またgrafが招聘したイラストレーターdannyによる小豆島の食材を描いたイラストが店内に展示され、会期ごとに1点ずつ追加されています。小豆島の旬の新鮮なフルーツや野菜などを活かし、工房で全て手作りされるジェラートとともに空間そのものを楽しむことができます。



ショーケースには色とりどりの旬の食材をつかったジェラート。港での待ち時間に最適なスポットになっている。